



NEWS LETTER 遊文通信

2017年9月発行

75

ISMSと
OHSASを加え、
4種の国際規格を
取得しました

遊文舎では2003年より品質（QMS）、環境（EMS）、プライバシーマークの各マネジメントシステムを次々と運用してきましたが、このたび労働安全衛生（OHSAS）を加え、Pマークを情報セキュリティ（ISMS）にランクアップした結果、4種の国際規格を認証取得することができました。これにより、「お客様から信頼され満足していただける企業」という目標へまた一步、経営革新にむけた力強いシステムが構築できました。

（管理責任者 三宅 由美子）

ISMS = 情報セキュリティ

ISO/IEC 27001 : 2013

2017年 8 月登録

ISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）は、企業の情報資産（お客様からお預かりする印刷関連データ、それらを保存する設備、印刷したモノなど）を脅かす要因を軽減・除去するために構築されたマネジメントシステムです。

ISMSの認証条件に個人情報保護法の遵守が含まれていることから、個人情報に関してもプライバシーマークと同等以上のセキュリティを保ち、「ヒト」以外の「モノ」も対象に、デジタル・アナログ資産の管理を今まで以上に徹底管理します。

QMS = 品質

ISO9001 : 2015

2003年 2 月登録（以降 3 年ごと更新）

遊文舎はISO9001をいち早く2003年に取得し、以後更新をかさねつつ、マネジメントシステムのPDCAを回してきましたが、今回QMSの2015年版への移行にともなって、4種のシステム間での重複を排除した統合マネジメントシステムを確立することができました。

今後さらに、品質方針「顧客満足度の向上をコンセプトにミス・ロスの根絶を目指す」をもとに、お客様の期待の一步先のサービスを提供し、その事業や活動に貢献いたします。

EMS = 環境

ISO14001 : 2015

2010年 6 月登録（以降 3 年ごと更新）

21世紀は「環境の世紀」と言われており、「健康で豊かな生活」「持続可能な社会」を次の世代に引き継ぐことが私たちの社会的責務です。

遊文舎は「Fun to Share 宣言」や「関西エコオフィス宣言」などに賛同し、印刷業として地球環境を守るための活動に参加しています。

OHSAS = 労働安全衛生

OHSAS18001 : 2007

2017年 8 月登録

OHSASは、組織全体に労働災害の防止の仕組みを適用することで労災を減少させ、従業員満足の向上、良好な職場環境づくりを実現するためのマネジメントシステムです。安全な職場環境がなければ品質も保証されないのは当然で、QMS・EMSと連動します。近々に「ISO45001」としてISO規格となる予定です。

NSF-ISR Japanは、国際的に最も権威ある認定機関・米国ANABより認定されている審査登録機関です。

ANABはIAF相互承認グループに属しており、IAF相互承認のメリットがあります。

相互承認は、44か国の認定機関において同等の評価が得られるという保証で、例えば、日本の審査登録証がそのまま他国でも通用するという仕組みなのです。



グループ全体で 採用活動に チャレンジします！



M & Aによる統合でグループ会社が増え、首都圏を中心に新たな引き合いを多くいただいております。いままで以上にリクエストのその先の商品サービスのご提供を目指し、遊文舎と関連会社のDAIプランニングは共に組織強化と活性化の目的で少し大掛かりな採用活動にチャレンジいたします。採用氷河期といわれる状況のなか困難は予測されますが、良い人財を採用しますのでご期待ください。

去る9月9日(土)に2社は交流も兼ねて、採用に係る勉強会を新大阪ニッセイビルにて開催しました。

講師は株式会社経営戦略パートナーズの別所様をお招きし、主なテーマは、

- 採用する目的と意識の共有
- 採用のテクニック
- 2社のシナジー効果

という内容でお話ししていただきました。

参加者は社長、部長をはじめ、採用活動において中心的役割を担うマネージャー・チーフを中心としたメンバーとDAIプランニング(以下、DAI)の主要メンバーで、それぞれのメンバーが交互に隣り合わせて着席し、セミナーがスタートしました。

最初のワークは自己紹介ならぬ「他己紹介」。隣同士でお互いにインタビューをおこない、そのあと順番に相手のことを全員の前で紹介していきます。

交互に着席しているためほとんどが初対面の方の紹介をすることになります。「他己紹介」をすることにより、いかに自分の会社や仕事を魅力あるものとして相手に伝えることができるかを実地として体験する場になりました。

全員の紹介が終わった後、最も印象に残る紹介者として遊文舎の坂根営業部長が選ばれました。お相手の「スナネズミを5匹飼っていて全てに名前があり見分けがつく」という驚きのエピソードを魅力的に語ったことが参加者の心を惹きつける要因となりました。

『採用の目的は人を選ぶのではなく仲間を集める活動であり、そのためには社員各自がどういう会社になりたいかという意識の共有が大切である』という話に全員が納

得。面接のテクニックでは質問例とその目的、面接時のテーブルの配置に至るまでこと細かに解説していただきました。

ここでは「面接官や会社が相手(応募者)からも面接されている」という考えもしなかった話を聞き、どのように応募者の目に写っているか、どうやって好印象を持ってもらうかということにも面接中は注意を払わなければならないと教わりました。

素晴らしい人財に巡り会っても相手に拒否されるという失敗は実際よく起こっていることのようにです。

ロールプレイングではDAIの2名が面接官、佐地東京営業所長が応募者という設定で仮想面接が行われました。佐地所長は年齢22歳のホールスタッフのアルバイトという設定をみごとに演じきり、それまでのセミナーの内容を踏まえた良いお手本となる面接であったと思います。

こうして4時間に及ぶセミナーは終了しました。

セミナー終了後は場所を移して参加者全員での懇親会となりました。

お互いの会社のことや趣味の話に花が咲き、楽しい時間を過ごすことができました。想像以上に東京と大阪、東京同士でも水道橋と調布の距離の問題は大きく、人事交流などシナジー促進には至っていませんが、今後技術交流も含めてグループ力を底上げし、双方共にお客様にとってより魅力ある企業を目指してまいります。

(製版チーム 秦チーフ)

● 編集後記 ●

こんにちは！ 今月号から編集長に任命されました「奥村祐哉」と申します。遊文舎の営業として入社し、早3年を迎えました。「お客様に満足していただきたい」「喜んでいただきたい」「次も遊文舎で働きたい」と思っていただけよう笑顔を武器に日々営業活動に邁進しております。

まだまだ経験は浅いですが、『遊文通信』を通して皆様に良い情報をお届けできるよう頑張りますので、どうか今後ともなにとぞよろしく願い申し上げます。

(おっくん)